



2024年2月21日

クレディ・アグリコル生命保険株式会社

2023年度第3四半期報告

2023年度第3四半期決算サマリー

2023年度第3四半期は、保有契約高は対前年度末比、個人年金保険が93.1%、団体保険が95.3%、新契約高は対前年同期比、個人年金保険が64.3%、団体保険が112.2%となりました。主要業績については以下のとおりです。

(単位：百万円)

主要業績指標			2023年度第3四半期
契約高	個人年金保険	保有契約高	213,623
		新契約高	1,096
	団体保険	保有契約高	13,414,136
		新契約高	2,522,702
保険料等収入			34,074
保険金等支払金			60,358
四半期純利益			1,316
総資産			236,099
基礎利益			7,065
ソルベンシー・マージン比率			569.3%

クレディ・アグリコル生命（代表取締役兼CEO ニコラ・ソウアーチュ）の2023年度第3四半期（2023年4月1日～2023年12月31日）の業績は添付のとおりです。

<目次>

1.	主要業績	…… 1頁
2.	資産運用の実績（一般勘定）	…… 3頁
3.	四半期貸借対照表	…… 6頁
4.	四半期損益計算書	…… 8頁
5.	経常利益等の明細（基礎利益）	……10頁
6.	ソルベンシー・マージン比率	……11頁
7.	特別勘定の状況	……12頁
8.	保険会社及びその子会社等の状況	……12頁

以上

クレディ・アグリコル生命について

2007年に設立されたクレディ・アグリコル生命は、日本におけるバンカシュアランス（銀行窓口における生命保険販売）の専門会社として、お客さまのニーズにお応えする商品・サービスを提供しています。クレディ・アグリコル・グループは、46か国で事業を展開し、総資産約2兆3,790億ユーロ（340兆円）*を有する世界有数の総合金融グループです。保険事業に関しては、フランス最大の保険会社であるクレディ・アグリコル・アシュアランスが、1986年にフランス初のバンカシュアランス専門の生命保険会社を設立し、欧州におけるバンカシュアランスのリーディングポジションを確立いたしました。

* 数値は2022年12月末現在。円換算額は1ユーロ=142.97円で円算出。

本リリースに関する問合せ先 クレディ・アグリコル生命保険株式会社 広報担当 JPN-CAL-kouhou@ca-life.jp

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：件、百万円、%)

区 分	2022年度末		2023年度 第3四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数		金 額	
			前年度末比		前年度末比	
個人保険	—	—	—	—	—	—
個人年金保険	50,304	229,563	43,204	85.9	213,623	93.1
団体保険	—	14,075,560	—	—	13,414,136	95.3
団体年金保険	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資（変額個人年金保険については保険料積立金、据置期間付年金契約等については責任準備金）と、年金支払開始後契約の責任準備金の合計です。

・新契約高

(単位：件、百万円、%)

区 分	2022年度 第3四半期累計期間				2023年度 第3四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数		金 額			
		新契約	転換による純増加		前年同期比	前年同期比	新契約	転換による純増加		
個人保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
個人年金保険	320	1,706	1,706	—	159	49.7	1,096	64.3	1,096	—
団体保険	—	2,248,822	2,248,822	—	—	—	2,522,702	112.2	2,522,702	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は、年金支払開始時における年金原資です（変額個人年金保険については、基本保険金額）。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	2022年度末	2023年度 第3四半期会計期間末	
			前年度末比
個人保険	—	—	—
個人年金保険	20,596	18,856	91.5
合計	20,596	18,856	91.5
うち医療保障・生前給付保障等	—	16	—

・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	2022年度 第3四半期累計期間	2023年度 第3四半期累計期間	
			前年同期比
個人保険	—	—	—
個人年金保険	277	546	196.9
合計	277	546	196.9
うち医療保障・生前給付保障等	—	18	—

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）。
2. 「医療保障・生前給付保障等」については、生前給付保障（介護給付）に該当する部分の年換算保険料を計上しております。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

(1) 資産の構成

(単位：百万円、%)

区 分	2022年度末		2023年度 第3四半期会計期間末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現預金・コールローン	32,211	44.3	34,832	44.1
買現先勘定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—
商品有価証券	—	—	—	—
金銭の信託	29,580	40.6	29,730	37.6
有価証券	1,622	2.2	4,143	5.2
公社債	—	—	—	—
株式	—	—	—	—
外国証券	1,622	2.2	4,143	5.2
公社債	1,535	2.1	3,077	3.9
株式等	86	0.1	1,066	1.4
その他の証券	—	—	—	—
貸付金	—	—	—	—
不動産	19	0.0	20	0.0
繰延税金資産	2,828	3.9	3,012	3.8
その他	6,527	9.0	7,238	9.2
貸倒引当金	△ 0	△ 0.0	△ 0	△ 0.0
合計	72,789	100.0	78,977	100.0
うち外貨建資産	6,797	9.3	9,732	12.3

(注) 不動産については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しております。

(2) 有価証券の時価情報（売買目的有価証券以外）

(単位：百万円)

区 分	2022年度末					2023年度 第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差損益		帳簿価額	時価	差損益			
			差益	差損			差益	差損		
満期保有目的の債券	1,000	1,006	6	6	—	2,000	1,977	△ 22	—	22
責任準備金対応債券	535	533	△ 2	4	6	1,077	1,099	22	26	3
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	86	86	—	—	—	1,066	1,066	—	—	—
公社債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外国証券	86	86	—	—	—	1,066	1,066	—	—	—
公社債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
株式等	86	86	—	—	—	1,066	1,066	—	—	—
その他の証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	1,622	1,626	4	11	6	4,143	4,143	0	26	26
公社債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外国証券	1,622	1,626	4	11	6	4,143	4,143	0	26	26
公社債	1,535	1,539	4	11	6	3,077	3,077	0	26	26
株式等	86	86	—	—	—	1,066	1,066	—	—	—
その他の証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでおります。

- ・市場価格のない株式等および組合等の帳簿価額については、該当する有価証券を保有していないため、記載しておりません。

(3) 金銭の信託の時価情報

(単位:百万円)

区 分	2022年度末					2023年度 第3四半期会計期間末				
	貸借対照表 計上額	時価	差損益		四半期 貸借対照表 計上額	時価	差損益			
			差益	差損			差益	差損		
金銭の信託	29,580	29,580	△ 968	1,910	2,879	29,730	29,730	338	3,767	3,429

(注) 差損益には当期の損益に含まれた評価損益を記載しております。

・運用目的の金銭の信託

(単位:百万円)

区 分	2022年度末		2023年度 第3四半期会計期間末	
	貸借対照表 計上額	当期の損益に 含まれた評価損益	四半期 貸借対照表 計上額	当期の損益に 含まれた評価損益
運用目的の金銭の信託	29,580	△ 968	29,730	338

・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

該当項目がないため、記載しておりません。

3. 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

期 別 科 目	2022年度末 要約貸借対照表 (2023年3月31日 現在)	2023年度 第3四半期会計期間末 (2023年12月31日 現在)	期 別 科 目	2022年度末 要約貸借対照表 (2023年3月31日 現在)	2023年度 第3四半期会計期間末 (2023年12月31日 現在)
	金 額	金 額		金 額	金 額
(資産の部)			(負債の部)		
現金及び預貯金	35,113	40,278	保険契約準備金	202,921	187,491
金銭の信託	29,580	29,730	支払備金	4,109	6,674
有価証券	175,643	156,380	責任準備金	196,751	177,731
（うち 外国証券）	(148,273)	(126,580)	契約者配当準備金	2,060	3,086
（うち その他の証券）	(27,370)	(29,800)	代理店借	36	78
有形固定資産	49	48	再保険借	32,396	33,198
無形固定資産	879	869	その他負債	3,077	2,717
再保険貸	4,729	4,515	未払法人税等	627	193
その他資産	894	1,264	その他の負債	2,450	2,523
繰延税金資産	2,828	3,012	退職給付引当金	14	14
貸倒引当金	△ 0	△ 0	価格変動準備金	170	180
			負債の部 合計	238,618	223,681
			(純資産の部)		
			資本金	5,725	5,725
			資本剰余金	5,275	5,275
			資本準備金	5,275	5,275
			利益剰余金	100	1,417
			その他利益剰余金	100	1,417
			繰越利益剰余金	100	1,417
			株主資本合計	11,100	12,417
			純資産の部 合計	11,100	12,417
資産の部 合計	249,718	236,099	負債及び純資産の部 合計	249,718	236,099

注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係)

2023年度第3四半期会計期間末

1. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

イ. 当期首現在高	2,060 百万円
ロ. 当第3四半期累計期間契約者配当金支払額	3,972 百万円
ハ. 契約者配当準備金繰入額	4,997 百万円
ニ. 当第3四半期会計期間末現在高	3,086 百万円

2. 株主資本の金額の著しい変動

(単位：百万円)

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	株主資本 合計
当期首残高	5,725	5,275	100	11,100
当第3四半期会計期間末までの変動額				
四半期純利益	—	—	1,316	1,316
当第3四半期会計期間末までの変動額合計	—	—	1,316	1,316
当第3四半期会計期間末残高	5,725	5,275	1,417	12,417

3. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

4. 四半期損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	2022年度 第3四半期累計期間 2022年4月1日から 2022年12月31日まで	2023年度 第3四半期累計期間 2023年4月1日から 2023年12月31日まで
		金 額	金 額
経 常 収 益		85,950	74,653
保険料等収入		34,093	34,074
（うち 保険料）		(24,408)	(25,739)
（うち 再保険収入）		(9,685)	(8,334)
資産運用収益		37	21,553
（うち 利息及び配当金等収入）		(27)	(40)
（うち 金銭の信託運用益）		(-)	(539)
（うち 有価証券売却益）		(5)	(0)
（うち 金融派生商品収益）		(3)	(-)
（うち 特別勘定資産運用益）		(-)	(20,973)
その他経常収益		51,819	19,025
経 常 費 用		78,342	67,794
保険金等支払金		65,607	60,358
（うち 保険金）		(4,066)	(4,905)
（うち 年金）		(85)	(242)
（うち 給付金）		(8,897)	(22,555)
（うち 解約返戻金）		(41,206)	(21,450)
（うち その他返戻金）		(9)	(6)
（うち 再保険料）		(11,340)	(11,197)
責任準備金等繰入額		781	2,564
支払備金繰入額		781	2,564
資産運用費用		8,042	476
（うち 支払利息）		(14)	(34)
（うち 金銭の信託運用損）		(1,515)	(-)
（うち 有価証券売却損）		(13)	(3)
（うち 金融派生商品費用）		(-)	(0)
（うち 為替差損）		(151)	(437)
（うち 特別勘定資産運用損）		(6,348)	(-)
事業費		3,677	4,000
その他経常費用		232	393
経 常 利 益		7,608	6,859
特 別 損 失		8	11
固定資産等处分損		-	0
価格変動準備金繰入額		8	10
契約者配当準備金繰入額		6,084	4,997
税引前四半期純利益		1,515	1,850
法人税及び住民税		731	718
法人税等調整額		△ 293	△ 184
法人税等合計		437	533
四半期純利益		1,077	1,316

注記事項

(四半期損益計算書関係)

2023年度第3四半期累計期間

1. 1株当たり四半期純利益は11,498円88銭、なお、潜在株式が無い場合、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は算出しておりません。
2. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

(単位：百万円)

	2022年度 第3四半期累計期間	2023年度 第3四半期累計期間
基礎利益 A	8,789	7,065
キャピタル収益	1,539	540
金銭の信託運用益	—	539
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	5	0
金融派生商品収益	3	—
為替差益	—	—
その他キャピタル収益	1,530	—
キャピタル費用	1,540	548
金銭の信託運用損	1,515	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	13	3
有価証券評価損	—	—
金融派生商品費用	—	0
為替差損	151	437
その他キャピタル費用	△ 139	106
キャピタル損益 B	△ 0	△ 8
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	8,788	7,057
臨時収益	—	—
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
個別貸倒引当金戻入額	—	—
その他臨時収益	—	—
臨時費用	1,180	198
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	1,180	198
個別貸倒引当金繰入額	—	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	—
臨時損益 C	△ 1,180	△ 198
経常利益 A + B + C	7,608	6,859

(参考) その他基礎収益等の内訳

(単位：百万円)

	2022年度 第3四半期累計期間	2023年度 第3四半期累計期間
基礎利益	△ 1,670	106
外貨建責任準備金繰入額に含まれる為替差損益に対応する外貨建資産の為替差損益	△ 139	△ 436
マーケット・ヴァリュア・アジャストメントの仕組みに起因する解約返戻金額変動の影響に相当する額	△ 15	3
資産留保型共同保険式再保険において発生する金銭の信託運用損益と連動する再保険に関する損益額	△ 1,515	539
その他キャピタル収益	1,530	—
マーケット・ヴァリュア・アジャストメントの仕組みに起因する解約返戻金額変動の影響に相当する額	15	—
資産留保型共同保険式再保険において発生する金銭の信託運用損益と連動する再保険に関する損益額	1,515	—
その他キャピタル費用	△ 139	106
外貨建責任準備金繰入額に含まれる為替差損益に対応する外貨建資産の為替差損益	△ 139	△ 436
マーケット・ヴァリュア・アジャストメントの仕組みに起因する解約返戻金額変動の影響に相当する額	—	3
資産留保型共同保険式再保険において発生する金銭の信託運用損益と連動する再保険に関する損益額	—	539

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2022年度末	2023年度 第3四半期会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	22,562	24,435
資本金等	11,100	12,417
価格変動準備金	170	180
危険準備金	8,242	8,440
一般貸倒引当金	—	—
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	—	—
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	1,010	846
負債性資本調達手段等	2,000	2,000
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
持込資本金等	—	—
控除項目	—	—
その他	39	551
リスクの合計額		
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	8,385	8,583
保険リスク相当額 R1	5,074	5,180
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	3,052	3,132
予定利率リスク相当額 R2	0	13
最低保証リスク相当額 R7	0	1
資産運用リスク相当額 R3	1,097	1,145
経営管理リスク相当額 R4	184	189
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)}$	538.1%	569.3%

- (注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条、87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。
2. 「最低保証リスク相当額 R7」は、標準的方式にて算出しております。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	2022年度末	2023年度	
		第3四半期会計期間末	
個人変額保険	—	—	
個人変額年金保険	177,183	158,509	
団体年金保険	—	—	
特別勘定計	177,183	158,509	

(2) 保有契約高

- ・個人変額保険

該当項目がないため、記載しておりません。

- ・個人変額年金保険

(単位：件、百万円)

区 分	2022年度末		2023年度	
			第3四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個人変額年金保険	47,897	176,923	40,742	157,123
合計	47,897	176,923	40,742	157,123

8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当項目がないため、記載しておりません。